

令和2年度(第4回)認定
免許状更新講習一覧(選択必修領域)「受講者が所有する免許状の種類、勤務する学校の種類又は教育職員としての経験に応じ、選択して受講する領域」

開設者名	講習の名称	取り扱う事項	講習の概要	担当講師	講習の開催地	時間数	講習の期間	主な受講対象者			受講料	受講人数	受講者募集期間	認定番号	電話番号	URL
								学校種	免許職種、教科等	職務経験等						
鹿屋体育大学	【選択必修】Rediscovering the Power of English～英語に対する見方を変えてみよう！	英語教育	まず、英語による授業の意義や留意点を説明し、疑問点や現場での悩みなどを話し合う。次に、英語による授業の指導例を紹介し、疑問点や指導上の工夫について話し合う。その後、受講者は選択した課の授業実践の準備をし、英語による授業の一部(1人15～20分程度、受講者数に合わせて調整)をデモンストレーションする。また、コメントやサジェスチョンを出し合い、今後の英語による授業に向けてのアイデアをシェアする。	園重 徹(スポーツ人文・応用社会科学系教授(兼務)国際交流センター所属) Elmes David(スポーツ人文・応用社会科学系准教授(兼務)国際交流センター所属)	鹿兒島県鹿屋市	6時間	令和2年7月18日 不開講	小学校 中学校 高等学校	英語	小学校、中学校(英語)、高校(英語)の教諭、英検2級程度以上のレベルの方の参加が望ましい。	6,000円	10人	令和2年5月18日～ 令和2年7月3日	令02-10085-302805号	0994-46-4865	https://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	【選択必修】近年の教育政策の動向と法改正	法令改正及び国の審議会の状況等	近年の教育改革、教育法規の改正内容等について講義・演習を行う。まず、講義では、いじめ防止対策推進法、公職選挙法の改正を取り上げる。また、いじめ防止対策推進法に基づき、各学校ではいじめ防止基本方針を策定し、適切な対応が求められている。さらに、公職選挙法改正による選挙権年齢の18歳への引き下げに伴い、良識ある公民としての主権者教育を学校でどのように実施すべきかが喫緊の課題となっている。演習では、これらの課題について考察する。	森 克己(スポーツ人文・応用社会科学系教授)	鹿兒島県鹿屋市	6時間	令和2年7月26日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	30人	令和2年5月18日～ 令和2年7月10日	令02-10085-302806号	0994-46-4865	https://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	【選択必修】学校をめぐる状況の変化と危機管理上の課題等	学校を巡る近年の状況の変化 学校における危機管理上の課題	子どもの個性の多様化や保護者からのクレーム、地域とのつながりの希薄化など学校をめぐる状況の変化を踏まえ、学校・家庭・地域の望ましい連携の在り方について共通理解を図るとともに、保護者からのクレームへの対応について解説し、ロールプレイを通して対処法を身に付ける。また、児童生徒が巻き込まれる事件・事故など、学校の危機管理上の課題について理解を深め、児童生徒の安全確保のための危機対応マニュアルを作成し、プレゼンテーション(情報共有しながら、今後の学級経営及び児童生徒への指導に活用できるようにする)。	瑞木 親志(体育学部非常勤講師)	鹿兒島県鹿屋市	6時間	令和2年8月5日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	36人	令和2年5月18日～ 令和2年7月22日	令02-10085-302807号	0994-46-4865	https://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	【選択必修】人と人を結びつけるコミュニケーション方法	学校、家庭及び地域の連携及び協働	本講義は教師としてのコミュニケーション方法を紹介、解説する。児童生徒、保護者に対してのコミュニケーション・マネジメント方法や連携等についても解説する。教師として日常的なコミュニケーションスキルを小グループ(6名)毎にテーマを出し、グループワークを通して連携及び協働作業を行いスキル向上を図る。また、コミュニケーション能力を発揮させるためのプレゼンテーション能力についても、グループワークを通してスキル向上を図る。	濱田 幸二(スポーツ・武道実践科学系教授(兼)学長補佐)	鹿兒島県鹿屋市	6時間	令和2年11月7日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	24人	令和2年5月18日～ 令和2年7月9日	令02-10085-302808号	0994-46-4865	https://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	【選択必修】人と人を結びつけるコミュニケーション方法	学校、家庭及び地域の連携及び協働	本講義は教師としてのコミュニケーション方法を紹介、解説する。児童生徒、保護者に対してのコミュニケーション・マネジメント方法や連携等についても解説する。教師として日常的なコミュニケーションスキルを小グループ(6名)毎にテーマを出し、グループワークを通して連携及び協働作業を行いスキル向上を図る。また、コミュニケーション能力を発揮させるためのプレゼンテーション能力についても、グループワークを通してスキル向上を図る。	濱田 幸二(スポーツ・武道実践科学系教授(兼)学長補佐)	鹿兒島県鹿屋市	6時間	令和2年11月10日	幼稚園 小学校 中学校 高等学校 特別支援学校	特定しない	特定しない	6,000円	24人	令和2年5月18日～ 令和2年7月10日	令02-10085-302809号	0994-46-4865	https://www.nifs-k.ac.jp/
鹿屋体育大学	【選択必修】新学習指導要領で求められる主体的、対話的で深い学びを実現するための保健体育の授業づくりを考える	育成を目指す資質及び能力を育むための主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善	新学習指導要領では、「主体的・対話的で深い学び」の視点からの授業づくり・授業改善が求められている。本講義では、新学習指導要領の改訂の動向及び趣旨、学習評価等についての基礎理論を確認後、単元計画作成ワークを通して、指導と評価の一体化を目指した「主体的・対話的で深い学び」を実現するための保健体育の授業づくりについて検討する。	梶 ちか子(スポーツ人文・応用社会科学系講師)	鹿兒島県鹿屋市	6時間	令和2年8月27日	小学校 中学校 高等学校	保健体育	特定しない	6,000円	40人	令和2年5月18日～ 令和2年7月13日	令02-10085-302810号	0994-46-4865	https://www.nifs-k.ac.jp/